

週間漁海況情報 2026年第12号

令和8年3月24日発行

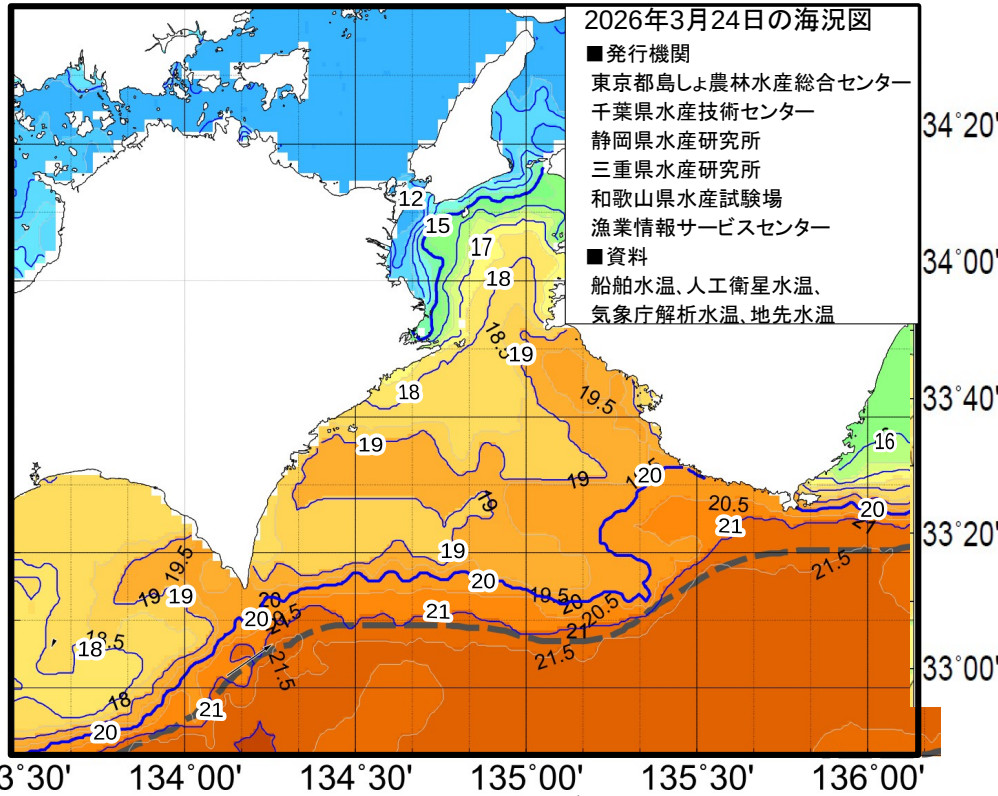
徳島県立農林水産総合技術支援センター
水産研究課海洋生産技術担当

海況

1. 周辺海域の水温等

紀伊水道沖の黒潮は、室戸岬沖25マイル付近、潮岬沖15マイル付近を流れ、室戸岬で「やや離岸」、潮岬で「接岸」している。

黒潮の表面水温は20～22℃台。徳島周辺海域の表面水温は、播磨灘で11、紀伊水道で12～18、海部沿岸で17～19℃台となっている。



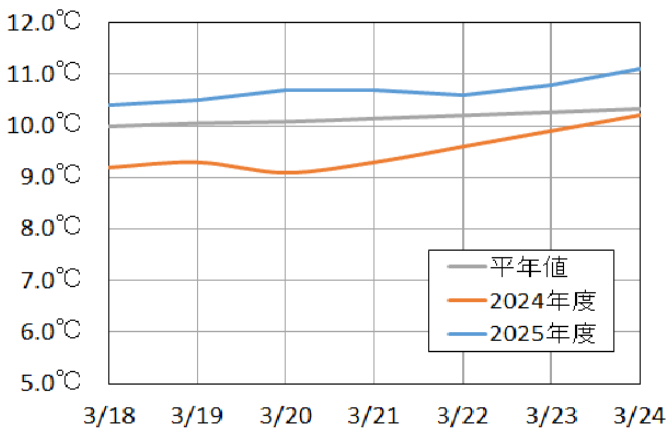
※黒潮の離接岸の表現 (いずれも正南方向)
 室戸岬沖 接岸: ~25NM やや離岸: 25~45NM 離岸: 45~65NM 著しく離岸: 65NM~
 潮岬沖 接岸: ~26NM やや離岸: 26~56NM 離岸: 56~86NM 著しく離岸: 86NM~
 ※図中の破線は黒潮の北縁を示しています。

直近4日分の海況図を水産研究課HPに掲載しています。

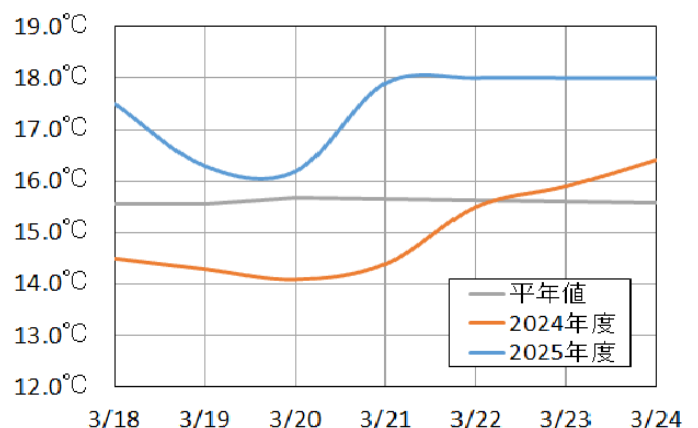
2. 地先水温(3月18日~3月24日)

鳴門地区の水温は、10.4~11.1℃で「平年並み」から「やや高め」で推移。浅川地区は、16.2~18.0℃で「やや高め」から「高め」で推移。鳴門と浅川地区の水温差は、5.8~7.4℃だった。

鳴門地区



浅川地区



※水温の高低 平年並み: 平年値±0.5℃未満, やや高め/やや低め: 平年値±0.5℃以上1.5℃未満
 高め/低め: 平年値±1.5℃以上2.5℃未満, かなり高め/かなり低め: ±2.5℃以上

※平年値 1984年~2022年(鳴門)、2018年~2022年(浅川)の平滑平均値(いずれも日平均水温を使用)

3. 週間予報(3月25日~3月31日)

黒潮は、室戸岬沖で「やや離岸」、潮岬沖で「接岸」して推移する見込み。

地先水温は、鳴門地区で「やや高め」、浅川地区で「高め」で推移する見込み。

漁況 (3月16日～3月22日)

1. 紀伊水道 (標本漁協：4)

延縄では、あまだい類が増えて0.5ト水揚げされた。

底びき網では、シリヤケイカが大きく増えて2.4ト、

マダイが大きく減って大主体に0.3ト水揚げされた。

建網では、メジナが増えて大主体に0.4ト水揚げされた。

小型定置網では、マアジが増えて豆あじ級主体に0.7ト、ブリが減ってめじろ級主体に0.5ト、すずき類が大きく増えて特大主体に0.4ト、マダイが大きく増えて0.3ト水揚げされた。

2. 海部沿岸 (標本漁協：4)

延縄では、キダイが増えて大主体に0.4ト水揚げされた。

大型定置網では、マルアジが大きく増えて4.1ト、ウルメイワシが大きく増えて3.3ト、

マアジが大きく増えて2.1ト、ブリが大きく減って0.9ト水揚げされた。

漁獲量集計表 (漁獲量が0.3トン以上のものを抜粋)

海区	漁業種類	出漁隻数 (のべ)	魚種	漁獲量	(kg)	銘柄	前週比※
					1日1隻あたり 平均漁獲量		
紀伊水道	延縄	48	あまだい類	519	11		↗
	底びき網	15	シリヤケイカ	2,432	162		↗↗
		20	マダイ	301	15	大主体	↘↘
	建網	43	メジナ	381	9	大主体	↗
	小型定置網	17	マアジ	684	40	豆あじ級主体	↗
		13	ブリ	469	36	めじろ級主体	↘
		13	すずき類	418	32	特大主体	↗↗
15		マダイ	314	21		↗↗	
海部沿岸	延縄	16	キダイ	398	25	大主体	↗
	大型定置網	6	マルアジ	4,092	682		↗↗
		6	ウルメイワシ	3,275	546		↗↗
		6	マアジ	2,147	358		↗↗
		6	ブリ	918	153		↘↘

※ 前週比 200%以上:↗↗ 120-200%:↗ 80-120%:→ 50-80%:↘ 50%未満:↘↘